**研究計画書**

**研究者：**○○○○（所属）

**共同研究者：**○○○○（所属）○○○○（所属）

|  |
| --- |
| **１．研究テーマ（仮）**  自分がこの研究でしようと思う内容のキーワードを用いて端的に書く。見ただけでどのような研究かがイメージできるタイトルにする。何に関する研究か、研究対象は誰か、研究デザイン、研究者が考える仮説が反映される。（40字を超えないようにする） |
| **２．研究の動機→研究テーマ絞り込み用紙の２：の内容を簡潔に書く**  なぜこの研究をしようと考えたのか  研究のきっかけとなる体験を書く |
| **３．研究の背景、文献検索**  ①研究しようとする事柄はどんな問題か、なぜ問題か  ②問題に関する過去に行われた研究で、わかっていること、わからないことを整理する  ＊文献引用の書き方  　直接引用の場合は、引用部分を「　　」で囲む。例）佐藤（2015）は、「　　である」と述べている。  　間接引用の場合は、内容を要約して引用する。例）○○○○といわれている（佐藤2015）  文献リストを記入する  １）  ２） |
| **４．研究目的→研究テーマ絞り込み用紙の３：の内容から、明らかにしたいことを書く**  この研究で何を明らかにするかを書く  例）本研究の目的は、○○○○を明らかにすることである。 |
| **５．本研究の意義**  この研究で問題にしたことを明らかにすることで、患者にとってどのような良いことがあるか、看護実践や看護教育、社会にどのようなよいこと（どんな貢献）がもたらされるかを書く |
| **６．研究方法**  **１）研究デザイン**：例）量的研究（質問紙調査など）質的研究（インタビュー研究など）事例研究  **２）用語の定義**：この研究で扱う主要な概念について具体的な説明を行う  **３）研究対象者（参加者）**：年齢、性別、人数などを書く。適格条件、除外条件を具体的に書く  ①対象者（参加者）数  ②対象者（参加者）の条件と選択方法  　　例）以下の要件をすべて満たす者を対象とする（適格条件）①　②　③・・・  　　例）以下のうち１つでも該当する場合は対象から除外する（除外条件）①　②　③・・・  **４）データ収集期間**：  **場所**：  **５）データ収集方法**：この研究に必要なデータの種類を書き、それらを収集する具体的な方法を書く  **６）データ分析方法**：収集したデータごと、どのような手順で分析するかを書く。  他の人が同じ方法で実施できる程に具体的に書く |
| **７．倫理的配慮**  **１）研究の説明・同意の手順を示す**  　研究の説明は、誰がいつ行うか、説明に用いる文書を作成するかどうか  同意を得るタイミングや方法について、同意書を作成するかどうかなど記入する  **２）研究実施に際し行う倫理的配慮を記入する**  研究計画～実施、発表までの間に行う倫理的配慮を記入する。  看護研究倫理チェックリストの項目を参考に、この研究において、どのように工夫するか記入する  □看護研究倫理チェックリスト（研究計画提出時）で倫理的配慮の確認をする  □担当医師や所属長、関係者に研究計画の報告、相談を行っている |
| **８．スケジュール**→すべての項目を埋めなくてもよい。必要箇所のみ記入し足りなければ追加する。  ○○○○年○○月　　計画書作成、倫理審査提出  ○○○○年○○月　　データ収集  　○○○○年○○月　　データ分析  　○○○○年○○月　　論文作成（抄録作成）  院外発表予定（　　あり　　・　　なし　　）  学会名（　　　　　　　　　　　　）抄録〆切（○○月○○日）　発表（○○月○○日－○○日）  研究費の取得（　　あり　　・　　なし　　　）　　　　種類（　　　　　　　　　　　　　　） |

研究コンサルテーションの希望（　　　　　）（　大学教員　　・　　教育研究委員会アドバイザー　）